

# ふたつの **かお** の観光地

## みとろフルーツパーク・みとろ観光果樹園



熱帯果樹と観葉植物が約3,800本あり、年中南国気分が味わえるクリスタルアーチ（ガラス温室）、野菜のもぎ取り等の農業体験ができる観光農園、明石海峡大橋まで見渡せる展望台等の施設があります。空気のきれいな市北部の見晴らしのよい丘の上にあり、バーベキュー（要予約・有料）も楽しめます。隣接するみとろ観光果樹園では、初夏から秋にかけてすももやぶどう、栗や柿の果物狩りができ、1日中楽しめる場所です。



●住所：加古川市上荘町見土呂845-16 ●電話：079-428-1113

### みとろ観光果樹園

春			夏			秋		
3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
			5月中旬～6月下旬 梅	7月下旬～9月上旬 ぶどう		10月下旬～11月下旬 柿		
			6月下旬～7月下旬 すもも		8月下旬～10月下旬 栗			

●住所：加古川市上荘町見土呂835-4  
●電話：079-428-2133  
●時間：9:00～16:30

## 漕艇センター



日本漕艇協会の公認コースB級の認定を受け、国体などの全国大会の開催も可能です。公認コースは1,000mが5レーンあります。

宿泊棟、会議室などの施設もあり、艇の貸し出しや初心者向けなど各種レガッタ教室も開催されています。加古川を代表するスポーツとして広く親しまれています。

●住所：加古川市上荘町井ノ口361-3 ●電話：079-428-2277  
●時間：9:30～17:00  
●休館：毎週月曜日（月曜日が祝日および振替休日の場合は、その翌日）、12月29日～1月3日

## 日光山常楽寺



真言宗の寺院で、本尊は薬師如来です。大化5年(649)法道仙人の開基といわれています。天正年間、豊臣秀吉の三木攻めの時、堂塔伽藍すべてを焼失し、延宝6年(1678)に再建されました。境内には、鎌倉時代に造られた花崗岩製の十三重塔、凝灰岩製の三重塔、室町時代に造られたと思われる凝灰岩(亀山石)製の五輪塔などの石造遺品がたくさんあります。春には、みやまつつじがきれいに咲き誇ります。

●住所：加古川市上荘町井ノ口158 ●電話：079-428-2207

### 加古川観光協会

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口510-3  
加古川駅前立体駐車場ビル2階  
TEL.079-424-2170 FAX.079-424-2180  
URL <http://www.kako-navi.jp/>

## 白雲谷温泉 ゆびか



大自然の懐に抱かれた、やすらぎの別天地。カルシウム、マグネシウムなどのミネラルがとても豊富な塩化物低温泉。保温効果が抜群で「温まる温泉」と呼ばれています。20種類もの温浴メニューや22床の単独ベッド式の岩盤浴もあります。

●住所：小野市黍田町1000-1  
●電話：0794-70-0261  
●時間：10:00～22:00（受付21:30まで）

## 小野アルプス



小野市と加古川市の境界に沿って延びる山並。小野アルプスの最高峰、小野富士（惣山）から見下ろす風景は、切り立った岩盤や加古川とその支流が悠々と存在し、この自然のパノラマは心を爽快にしてくれます。山頂からは、東に六甲山脈、南に瀬戸内海、明石海峡大橋そして淡路島が見渡せます。

●住所：小野市来住町、福甸町  
●問合せ先：小野市観光協会

## やなせ苑



850mにおよぶ桜並木に、36種260本の八重桜が咲き誇ります。八重桜の見頃4月中旬～下旬。

●住所：小野市黍田町  
●問合せ先：小野市観光協会

## 県立自然公園 鴨池



播磨中部丘陵県立自然公園の中心地であり、ハイキングが楽しめます。また、秋頃にはシベリア方面から数千羽の鴨やコハクチョウが飛来します。

●住所：小野市来住町、福甸町 ●問合せ先：小野市観光協会

### 小野市観光協会

〒675-1380 小野市王子町806-1  
TEL.0794-63-1929 FAX.0794-63-2614  
URL <http://www.ono-navi.jp/>

# 加古川⇄小野アルプス周辺 ウォーキングマップ



加古川観光協会・小野市観光協会